

## 「タクシー事業における賃金システム等に関する懇談会」 における主な検討課題（案）

### 1. 賃金体系のあり方（固定給と歩合給の関係等）

- ①歩合給の必要性、合理性をどう考えるべきか。
- ②固定給の必要性、そのあり方、水準をどう考えるべきか。
- ③歩合給と固定給のバランスをどう考えるべきか。

### 2. 賃金に関する規制のあり方（累進歩合制度、最低賃金）

- ①累進歩合制度の実態をどう考えるべきか。
- ②累進歩合制度をいかに廃止すべきか。
- ③最低賃金法に基づく賃金保障の実効性確保はいかにあるべきか。

### 3. 賃金における負担の問題（いわゆる「運転者負担」、「リース制賃金」）

- ①いわゆる各種「運転者負担」の実態をどう考えるべきか。このような負担は許容されるものと考えべきか。
- ②「運転者負担」が望ましくないとすれば、どのようにして是正されるべきか。
- ③いわゆる「リース制賃金」について、仮に名義貸し行為に該当しないとして、その実態をどう考えるべきか。

### 4. 労働条件に関する透明性の確保のあり方

- ①複雑なタクシーの賃金システムに関する情報開示の必要性をどう考えるべきか。
- ②運転者への情報開示のあり方、利用者等への情報開示のあり方をどう考えるべきか。